

JNSA ANNOUNCE

1. 主催セミナーのお知らせ

● 「2005年度JNSAワーキンググループ 成果報告会」

日時：2006年5月30日(火)

会場：大手町サンケイプラザ

入場料：無料

JNSAでは、ワーキンググループの成果報告会を開催します。

どなたでもご参加いただけますので、是非ご参加下さい。

詳細は近日中にJNSAのホームページに掲載いたします。

<http://www.jnsa.org/>

2. 後援イベントのお知らせ

1. LiM Tec 2006

会期：2006年4月11日(火)～12日(水)

主催：オブジェクトテクノロジー研究所

会場：秋葉原コンベンションホール

<http://www.otij.org/event/limtec/2006/>

2. RSA Conference Japan 2006

会期：2006年4月26日(水)～27日(木)

主催：RSA Conference Japan 2006 実行委員会

会場：東京プリンスホテル パークタワー

<http://www.medialive.jp/rsaconference/>

3. ソフトウェアテストシンポジウム2006大阪

会期：2006年5月11日(木)～12日(金)

主催：ソフトウェアテストシンポジウム実行委員会

会場：大阪商工会議所

<http://www.jasst.jp/index.html>

4. 第10回コンピュータ犯罪に関する 白浜シンポジウム

会期：2006年5月25日(木)～27日(土)

主催：コンピュータ犯罪に関する白浜シンポジウム実行委員会(情報システムコントロール協会大阪支部、和歌山大学システム工学部、近畿大学生物理工学部、白浜町、和歌山県、和歌山県警察本部、特定非営利活動法人情報セキュリティ研究所)

会場：和歌山県立情報交流センター BigU

<http://www.sccs-jp.org/SCSS2006/>

5. ISACA大阪支部設立20周年記念講演会

会期：2006年6月17日(土)

主催：ISACA (情報システムコントロール協会)大阪支部

会場：マイドーム大阪

<http://www.isaca-osaka.org/>

3. JNSA 部会・WG 2005 年度活動

1. 政策部会

(部会長:下村正洋 氏/ディアイティ)

調査事業や様々な基準・ガイドラインの策定、他団体との連携を行う。

【セキュリティ被害調査WG】

(リーダー:山田英史 氏/ディアイティ)

一年間に発生した情報セキュリティ被害の実態を調査することにより、情報セキュリティインシデントが組織に与えるインパクトを定量的に分析する。

主な活動内容としては、下記の通り。

- ・アンケートおよびヒアリングによる、年間の情報セキュリティ被害の実態調査
- ・年間の個人情報漏洩事故・事件の分析による、想定損害賠償額の算定と株価への影響の検証。
予定成果物は、情報セキュリティインシデントに関する調査報告書。

【セキュリティ市場調査WG】

(リーダー:勝見勉 氏/グローバルセキュリティエキスパート)

日本における情報セキュリティの実態を調べ、2005年度以降は実態調査数から今後の方向性を予測する。

2004年度に行った調査を基に今後の方向性を予測、更なる製品別の動向にも調査を継続する。

予定成果物は、調査レポート。

【セキュリティ会計ガイドライン検討WG】

(リーダー:佐野智己 氏/凸版印刷)

企業における情報セキュリティ確保への取り組みを会計的視点から認識・評価・伝達(ディスクロージャー)する仕組みとして、『環境会計』に倣い、『情報セキュリティ会計』を定義し、その基本的な考え方を取りまとめる。

予定成果物は、JNSA 活動報告書、論文など。

【セキュア・システム開発ガイドラインWG】

(リーダー:丸山司郎 氏/ラック)

個人情報保護法施行を契機に、一般の情報システムへの管理責任が要求されるようになったが、そのレベルなどの明確な基準は存在しない。

開発システムのセキュリティ評価基準としてはISO15408が存在するが、どのレベルを選択すべきかが規定されていないことなどから、実装は難しい。

そこで、JNSAよりシステム開発に於けるセキュリティガイドラインを広く公開することにより、

1. 将来ISO15408等への国際標準への橋渡しをにらみながら、段階的に分かりやすく実施でき、
2. しかも、システムオーナーもその妥当性(システムの社会的責任と費用対効果)を合理的に判断でき、
3. 利用者の財産などの保護対策内容を明示でき、
4. システム開発者や、運用者(SI/SO)の適切な発展と競争により、
5. IT社会の健全な発展への貢献をねらうものである。

予定成果物は、システムオーナーが、RFPに記載すべきセキュリティ要件としてのセキュア・システム開発ガイドライン。

【スパイウェア対策啓発WG】

(リーダー:蛭間久季 氏/アークン)

ここ数年スパイウェア(不正プログラム)を利用したIT犯罪が大きく世間を賑わしている。本WGでは様々な団体、官公省庁との連携により、インターネット利用者へのスパイウェア(不正プログラム)対策の知識向上を目的として、幅広く啓発活動を実施することを主たる目的とし、JNSA 版スパイウェア対策ポータルサイトを公開。

主な活動内容は以下を予定している。

- ・JNSA 版スパイウェア(不正プログラム)の定義の作成
- ・既存の他WGとの意見交換勉強会
- ・各官公省庁等や産業界(団体)への啓発協力呼びかけ及び勉強会
- ・インターネット利用者へのスパイウェア対策の知識向上の普及活動
- ・海外におけるスパイウェア対策啓発の調査・研究など

2. 技術部会

(部会長:佐藤友治 氏/IRI コミュニケーションズ)

ネットワークセキュリティに関する調査・研究や、実証実験などを行なう。その他、予算を得た活動は、プロジェクトとして活動を進める。

成果物目的のワーキンググループ

【セキュリティポリシーWG】

(リーダー:小杉聖一 氏/NECソフト)

2004年の活動を継続実施する。

ISMS 認証基準にマッチしたサンプルポリシーを公開し、実際の策定方法を討議していく。また管理策に対応する適用すべきセキュリティ技術との対応についても調査し報告する。

予定成果物は、公開サンプルの改版とISMS (X5080)との対応表。

【不正プログラム調査WG】

(リーダー:渡部章 氏/アークン)

トロイの木馬、スパイウェア、リモートアクセスツールなど、不正アクセスを目的としたハッキングツールが増加している。また、ウイルス、ワームも同様に近年では不正アクセスを目的としたものも少なくない。当WGでは、不正プログラムを分類化し、タイプ別、レイア別に、その対策ソリューションを調査、整理し、マッピング化する。

予定成果物は、不正プログラム対策ガイドラインの策定。

【ハニーポットWG】

(リーダー:園田道夫 氏/JNSA 研究員)

ハニーポット関連技術の研究と、実際の運用を通して得られるデータの解析とフィードバックを行う予定。

予定成果物は、ハニーポットから得られたデータの解析報告書。

【S/MIME検討WG】

(リーダー:磐城洋介 氏/NTTコムウェア)

2004年度より引き続き、メールクライアントのS/MIME機能の評価を行う。脆弱性を発見しIPA等に報告する。メール利用者向けのS/MIME機能ガイドライン(仮称)をWebコンテンツとして作成し公開する。S/MIMEメールの普及やベンダに対するメールクライアントの機能向上を促すことを目指す。

予定成果物は、S/MIMEメーラ検証レポート。

【WebアプリケーションセキュリティWG】

(リーダー:二木真明 氏/住商情報システム)

ここ1、2年でクローズアップされながら、ユーザーのみならず、ベンダにおいても、まだまだ認識が充分とはいえないWebアプリケーションのセキュリティについて考える。いくつかのテーマについて分科会的に検討を進めながら、月1回の全体会で、各分科会の進捗や成果についてレビューし、深めていく。当面のテーマとしては以下のようなものを考えている。

- ・ Webアプリケーションセキュリティについての啓発コンテンツの作成
- ・ Webアプリケーションセキュリティ受発注用ガイドラインの検討
- ・ 攻撃手法などの技術的テーマを掘り下げる

予定成果物は、セミナー用コンテンツ一式・Webアプ

リケーションセキュリティ要件ガイドライン・攻撃手法研究レポートなど。

【脆弱性定量化に向けての検討WG】

(リーダー:郷間佳市郎 氏/京セラコミュニケーションシステム)

脆弱性の定量化アプローチについて、国外の情報を含め検討を行い、WGとしての検討結果を出す。

成果物として報告書を作成する予定。

【暗号モジュール評価基準WG】

(リーダー:小川博久 氏/シーフォーテクノロジー)

以下の動向把握及び、ベンダーとしての取組み方を議論し、必要に応じて提言などを行う。

- ・ 米国及び、カナダの暗号モジュールのセキュリティ要件及び、評価制度
- ・ 同要件の国際標準化
- ・ 日本国における同要件及び評価制度

予定成果物は、必要に応じて行う提言と研究報告の作成。

勉強会目的のワーキンググループ

【PKI相互運用技術WG】

(リーダー:松本泰 氏/セコム)

安全、安心な社会を構築する上でPKIの必要性を社会にアピールし、ネックとなるPKI相互運用性の問題などを自ら解決していく。主な活動予定は、WGの開催、IETFの参加、セミナー開催など。

3. マーケティング部会

(部会長:古川勝也 氏/マイクロソフト)

JNSA自身の認知度向上と、ネットワークセキュリティに関する普及・啓発活動を行う。

【セキュリティ啓発WG】

(リーダー:古川勝也 氏/マイクロソフト)

「インターネット安全教室」の企画・運営を通しセキュリティ啓発活動を行う。

2005年4月～8月にCD-ROM映像及び冊子のリニューアル製作を行なうと共に、2005年6月～2006年3月にかけて全国20ヵ所以上で「インターネット安全教室」を実施予定。

【セキュリティスタジアムWG】

(リーダー:園田道夫 氏/JNSA 研究員)

セキュリティスタジアムや技術セミナーを開催し、広くセキュリティ技術の啓発を行う。

4. 教育部会

(部会長:佐々木良一 氏/東京電機大学教授)

ネットワークセキュリティ技術者の育成のために、産学協同プロジェクトを進め、大学や企業で行うべき教育のカリキュラムの検討やユーザー教育の在り方についての調査・検討などを行なう。

【CISSP-WG】

(リーダー:大河内智秀 氏/NTTコミュニケーションズ)

CISSP資格認定者が更に日本国のセキュリティ保全の価値を高めるための上級資格を日本向けに作成する際に新規追加すべきドメインについて検討し、策定を行う。

【情報セキュリティ推奨教育検討WG】

(リーダー:持田啓司 氏/SEA/J)

情報セキュリティ教育WGとして活動を始めていたが、内容を見直し再出発した。

既存の良く知られている教育コース等の調査と整理を行い、キャリアパスや研修ロードマップ等の関係を必要スキル項目などの観点で整理する。これを基にして、情報セキュリティ対策のための組織デザイン論に関する議論を行い、報告書としてまとめることを目標としている。

プロジェクト

【情報セキュリティ教育実証実験プロジェクト】

(リーダー:松田剛 氏/ヒューコム)

情報セキュリティ教育の実践を全国レベルで展開するために、教育に必要な実施環境や、サンプルとなる教育カリキュラムについての実証実験と評価検討を行う。経済産業省の委託プロジェクトとして、昨年度の東京電機大学での環境構築や実証教育の成果を生かし、更に複数の教育機関での実証実験を行い、情報セキュリティ教育を広く実施できる要件などを整理し報告書を作成する。

5. 西日本支部

(支部長:井上陽一 氏/ヒューコム)

JNSA 西日本支部は関西に拠点を置くメンバー企業の協賛の下、西日本におけるネットワーク社会のセキュリティレベルの維持・向上並びに、日々高まる情報セキュリティへのニーズに応えるべく、先進性を追及すると共に、質の高いサービスを提供する事を目的として活動する。今年度も引き続き関西方面でのセキュリティ啓発セミナーを中心に活動を行う。

【セミナー運営WG】

(リーダー:中台芳夫 氏/西日本電信電話)

西日本に拠点を持つ一般企業やユーザを対象に、ネットワークセキュリティに関する普及・啓発活動を行う。また西日本支部会員企業間の知識共有、西日本にてインターネット普及活動を行うNPOとのネットワークセキュリティ啓発に向けた連携を行う。その他、勉強会・セミナーの開催を予定している。

【中小企業向け個人情報保護対策WG】

(リーダー:市川順之 氏/伊藤忠テクノサイエンス)

2005年4月の個人情報保護法完全施行に対して中小企業がどのような状況に陥るのか、また、できる対策は何かがあるのか、等について調査し、運用編としてまとめることを目的とする。

4. JNSA 役員一覧

会 長 石田 晴久
多摩美術大学教授・東京大学名誉教授
副会長 田中 芳夫
マイクロソフト株式会社
副会長 長尾 多一郎
株式会社ネットマークス
副会長 大和 敏彦
シスコスシステムズ株式会社

理 事 (50 音順)

井上 陽一 株式会社ヒューコム
後沢 忍 三菱電機株式会社 情報技術総合研究所
浦野 義朗 株式会社フォーバルクリエイティブ
甲斐 龍一郎 新日鉄ソリューションズ株式会社
川上 博康 セコムトラストネット株式会社
後藤 和彦 株式会社大塚商会
小屋 晋吾 トレンドマイクロ株式会社
下村 正洋 株式会社ディアアイティ
鷺見 晴美 株式会社ネットマークス
武智 洋 横河電機株式会社
玉井 節朗 株式会社IDGジャパン
辻 久雄 NTTアドバンステクノロジー株式会社
西尾 秀一 株式会社NTTデータ
西本 逸郎 株式会社ラック
野久保 秀紀 大日本印刷株式会社
坂内 明 東芝ソリューション株式会社
日暮 則武 東京海上日動火災保険株式会社
古川 勝也 マイクロソフト株式会社
松尾 直樹 NTTコミュニケーションズ株式会社
山野 修 RSAセキュリティ株式会社
若井 順一 グローバルセキュリティエキスパート株式会社

監 事

土井 充 (公認会計士 土井充事務所)

顧 問

今井 秀樹 東京大学 教授
北沢 義博 霞が関法律会計事務所 弁護士
佐々木良一 東京電機大学 教授
武藤 佳恭 慶応義塾大学 教授
前川 徹 早稲田大学 客員教授
村岡 洋一 早稲田大学 教授
安田 浩 東京大学 教授
山口 英 奈良先端科学技術大学院大学 教授
吉田 眞 東京大学 教授

事務局長

下村 正洋 株式会社ディアアイティ

5. 会員企業一覧 (2006年2月6日現在 211社 50音順)

【あ】

(株)アークン
RSA セキュリティ (株)
(株) IRI コミュニケーションズ
(株) アイアイジェイ テクノロジー
(株) アイ・ソリューションズ
(株) アイティインテグレーションズ
(株) IDG ジャパン
(株) IT サービス
(株) アイ・ティ・フロンティア
(株) IT プロフェッショナル・グループ **New**
アイネット・システムズ(株)
(株) IP イノベーションズ
アイマトリックス(株)
(株) アクセンス・テクノロジー
(株) 網屋
アライドテレシス(株)
アラクサラネットワークス(株)
(株) アルゴ21
(株) アルテミス
(株) イオノス
伊藤忠テクノサイエンス(株)
学校法人 岩崎学園
インターネット セキュリティ システムズ(株)
インテック・ウェブ・アンド・ゲノム・インフォマティクス(株)
(株) インテリジェントウェイブ
インテリジェントディスク(株)
インフォコム(株)
(株) インフォセック
(株) インプレス
ウインモバイル(株) **New**
ウェブルート・ソフトウェア(株) **New**
ウチダインフォメーションテクノロジー (株)
ウッドランド(株)
エー・アンド・アイ システム(株)
AT&T グローバル・サービス(株)
(株) エクスフロント
(株) エス・アイ・ディ・シー
エス・アンド・アイ(株)
(株) エス・エス・アイ・ジェイ
SSH コミュニケーションズ・セキュリティ (株)

(株) エス・シー・ラボ
NRI セキュアテクノロジーズ(株)
NRI データサービス(株)
NEC ソフト(株)
NEC ネットソリューションズ(株)
NTT アドバンステクノロジー(株)
NTT コミュニケーションズ(株)
エヌ・ティ・ティ・コムウェア(株)
エヌ・ティ・ティ・コムチェオ(株)
(株) NTT データ
(株) エネルギア・コミュニケーションズ
F5 ネットワークスジャパン(株)
エムオーテックス(株)
(株) エム・ファクトリー
エリアビージャパン(株)
(株) 大塚商会
オムロンフィールドエンジニアリング(株)

【か】

(株) ガルフネット **New**
韓国電子通信研究院
(株) ギガプライズ
キヤノンシステムソリューションズ(株)
キヤノン・スーパーコンピューティング・エスアイ(株)
九電ビジネスソリューションズ(株)
京セラコミュニケーションシステム(株)
(株) クインランド
クオリティ (株)
KLab セキュリティ (株)
(株) グローバルエース
グローバルセキュリティエキスパート(株)
クロス・ヘッド(株)
(株) クロスワープ
(株) コシダテック
(株) コネクタス
コンピュータ・アソシエイツ(株)
コンピューターサイエンス(株)

【さ】

サードネットワークス(株)
サーフコントロール ジャパン

サイバーソリューション(株)
 サイボウズ(株)
 (株)サイロック **New**
 サン電子(株)
 サン・マイクロシステムズ(株)
 (株)CRCソリューションズ
 (株)シーエーシー
 (株)シー・エス・イー
 ジーエフケー マーケティングサービス ジャパン(株)
 (株)シーフォーテクノロジー
 (株)ジェイエムシー
 ジェイズ・コミュニケーション(株)
 シスコシステムズ(株)
 (株)シマンテック
 シムデスク・テクノロジーズ
 寿限無(株)
 (株)翔泳社
 (株)情報数理研究所
 新星商事(株) **New**
 新日鉄ソリューションズ(株)
 新日本監査法人
 函研ネットウエイブ(株)
 (株)ステラクラフト
 住商情報システム(株)
 住生コンピューターサービス(株)
 セイコープレジジョン(株)
 セキュアコンピューティングジャパン(株)
 (株)セキュアソフト
 (株)セキュアブレイン
 セキュリティ・エデュケーション・アライアンス・ジャパン
 セコム(株)
 セコムトラストネット(株)
 (株)セゾン情報システムズ
 セントラル・コンピュータ・サービス(株)
 ソニー (株)
 ソニー・エリクソン・モバイルコミュニケーションズ(株)
 ソフトバンクBB (株)
 ソラン(株)
 ソラン・コムセック・コンサルティング(株)
 (株)ソリトンシステムズ
 ソレキア(株)

(株)損保ジャパン・リスクマネジメント

【た】

大興電子通信(株)
 大日本印刷(株)
 (株)タクマ
 中央青山監査法人
 TIS (株)
 (株)ディアイティ
 テクマトリックス(株)
 デジタルアーツ(株)
 デジボックス(株)
 (株)電通国際情報サービス
 監査法人トーマツ
 東京エレクトロン(株) **New**
 東京海上日動火災保険(株)
 東京情報コンサルティング(株)
 東京日産コンピュータシステム(株)
 東芝ソリューション(株)
 東洋ネットワークシステムズ(株)
 凸版印刷(株)
 トップレイヤーネットワークスジャパン(株)
 トランスデジタル(株)
 トリップワイヤ・ジャパン(株)
 トレンドマイクロ(株)

【な】

(株)ニコンシステム
 西日本電信電話(株)
 日商エレクトロニクス(株)
 日本アイ・ビー・エム(株)
 日本アイ・ビー・エム システムズエンジニアリング(株)
 日本オラクル(株)
 日本高信頼システム(株)
 日本コムシス(株)
 日本ジオトラスト(株)
 (株)日本システムディベロップメント
 日本セーフネット(株)
 日本電気(株)
 日本電気エンジニアリング(株)
 日本電信電話(株) 情報流通プラットフォーム研究所

日本ビジネスコンピューター (株)
 日本ユニシス(株)
 ネクストコム(株)
 (株)ネット・タイム
 (株)ネットマークス
 (株)ネットワークセキュリティテクノロジージャパン
 ネットワンシステムズ(株)

【は】

(株)ハイエレコン
 (株)ハンモック
 東日本電信電話(株)
 (株)日立システムアンドサービス
 (株)日立製作所
 日立ソフトウェアエンジニアリング(株)
 (株)ヒューコム
 (株)ビー・エス・ピー
 (株) PFU
 (株)フォーバル クリエーティブ
 富士ゼロックス(株)
 富士ゼロックス情報システム(株)
 富士通(株)
 富士通エフ・アイ・ピー (株)
 富士通関西中部ネットテック(株)
 富士通サポートアンドサービス(株)
 (株)富士通ソーシャルサイエンスラボラトリ
 (株)富士通ビジネスシステム
 富士通電機アドバンステクノロジー (株)
 扶桑電通(株)
 (株)フューチャーイン
 (株)ぷららネットワークス
 (株)ブリッジ・メタウェア
 (株)プロティビティジャパン

【ま】

(株)マイクロ総合研究所
 マイクロソフト(株)
 マカフィー (株)
 松下電工(株)
 みずほ情報総研(株)
 三井物産セキュアディレクション(株)

(株)三菱総合研究所
 三菱電機(株)情報技術総合研究所
 三菱電機情報ネットワーク(株)
 (株)メトロ

【や】

ユーテン・ネットワークス(株)
 横河電機(株)

【ら】

(株)ラック
 リコーテクノシステムズ(株)
 リコー・ヒューマン・クリエイツ(株)
 菱洋エレクトロ(株)
 (有)ロボック

【わ】

(株)ワイ・イー・シー

【特別会員】

特定非営利法人 アイタック
 ジャパン データ ストレージ フォーラム
 電子商取引安全技術研究組合
 東京大学大学院 工学系研究科
 社団法人 日本インターネットプロバイダー協会
 社団法人 日本パーソナルコンピュータソフトウェア協会
 プエノスアイレス州情報セキュリティ協会

6. JNSA 年間活動 (2005 年度)

4月	4月13日	第1回技術部会リーダー会	
	4月13日	第1回幹事会	
	4月19日	第1回教育部会	
	4月26～27日	UML Forum/Tokyo2005 後援	
	4月28日	第1回西日本支部会合	
5月	5月10日	2005年度理事会	
	5月10日	迷惑メール対策カンファレンス 後援	
	5月11日	2005年度技術部会	
	5月12～13日	RSAカンファレンス2005Japan 後援	
	5月13日	第1回政策部会	
	5月13日	第3回セキュアOSカンファレンス後援	
	5月19～21日	第9回コンピュータ犯罪に関する白浜シンポジウム後援	
6月	5月31日	第2回幹事会	
	6月6～10日	NetWorld+Interop2005 Tokyo 後援	
	6月13日	WG成果報告会開催(大手町サンケイプラザ)	
	6月13日	2005年度総会(大手町サンケイプラザ)	
	6月16日	HOSTING-PRO2005 後援	
	6月21日	2005年度JASA情報セキュリティ監査フォーラム東京 後援	
7月	6月28日	インターネット安全運動シンポジウム	
	7月1日	第2回西日本支部会合・勉強会	
	7月7日	第3回幹事会	
	7月13～15日	自治体総合フェア2005 協賛	
	7月13～15日	ワイヤレスジャパン2005 後援	
	7月15日	JaSST in OSAKA 2005 後援	
	7月25日	第1回 データベース・セキュリティ・コンソーシアム セミナー後援	
8月	8月2～7日	セキュリティキャンプ2005後援	
	8月29日	第3回西日本支部会合	
	8月31日	第4回幹事会	
	8月31～9月1日	2005年JESAP電子署名・認証フォーラム後援	
9月	9月6～7日	SCMフォーラム2005後援	
	9月7～9日	モノづくり総合展九州2005後援	
	9月16日	平成17年度情報モラル啓発セミナー 島根後援	
	9月28～29日	第6回 ICCC (International Common Criteria Conference) 2005 後援	
10月	10月6～8日	ネットワーク・セキュリティ・ワークショップ in 越後湯沢2005協力	
	10月11日	情報セキュリティ特別講演会後援	
	10月25日	第5回幹事会	
	10月25日	平成17年度情報モラル啓発セミナー 岩手後援	2005年6月～
	10月27日	セミナー開催「NSF2005 in Osaka」	2006年3月
11月	10月28日	セミナー開催「PKI Day - PKI 技術最新事情」	
	11月10～11日	ハイパーネットワーク2005別府湾会議後援	
	11月15日	第5回enNetforumセミナー後援	「インターネット
	11月15～16日	HOSTING-PRO 2005 Fall協賛	安全教室」開催
12月	11月17～18日	Tokyo International Security Conference 2005 後援	
	12月1～2日	「Network Security Forum2005」開催	
	12月5～10日	KOREA IT ビジネス商談会2005後援	
	12月6～9日	Security Day開催(Internet Week 2005内)	
	12月9日	第4回西日本支部会合	
	12月14日	第6回幹事会	
	12月16日	セミナー開催「情報セキュリティ人材育成シンポジウム in 岡山」	
1月	12月19～20日	第2回デジタル・フォレンジック・コミュニティ 2005inTOKYO 後援	
	12月20日	平成17年度情報モラル啓発セミナー大阪 後援	
	1月23日	2006年度JNSA新年賀詞交換会	
	1月24～25日	STORAGE NETWORKING WORLD2006 後援	
2月	1月25日	JASA情報セキュリティフォーラムIn Winter名古屋後援	
	1月30～31日	ソフトウェアテストシンポジウム2006東京 後援	
	2月1日	JASA情報セキュリティフォーラムIn Winter大阪後援	
	2月1日	LSForumSeminar 2006 Winter後援	
	2月1～2日	情報セキュリティ総合的普及啓発シンポジウム後援	
	2月1～3日	PAGE2006 後援	
3月	2月1～3日	NET&COM2006 後援	
	2月6日	第7回幹事会	
	2月8日	日本PKIフォーラム協賛	
	3月2日	セミナー開催「情報セキュリティ人材育成シンポジウム in 東京」	
	3月16日	セミナー開催「第8回西日本支部主催セキュリティセミナー」	
	3月17日	第3回政策部会	
	3月22日	インターネット安全教室全国連絡会議	

★ JNSA 活動スケジュールは、<http://www.jnsa.org/active/schedule.html>に掲載しています。

★ JNSA 部会、WG の会合議事録は会員情報のページ http://www.jnsa.org/member/giji_2005/index.htmlに掲載しています。(JNSA 会員限定です)

7. JNSA について

■会員の特典

1. 各種部会、ワーキンググループ・勉強会への参加
2. セキュリティセミナーへの会員料金での参加および主催カンファレンスへの招待
3. 発行書籍・冊子の配布
4. JNSA 会報の配布（年 3 回予定）
5. メーリングリスト及び Web での情報提供
6. 活動成果の配布
7. イベント出展の際のパンフレット配付
8. 人的ネットワーク拡大の機会提供
9. 調査研究プロジェクトへの参画

8. お問い合わせ

特定非営利活動法人

日本ネットワークセキュリティ協会 事務局

〒136-0075 東京都江東区新砂 1-6-35

T.T. ランディック東陽町ビル

TEL： 03-5633-6061

FAX： 03-5633-6062

E-Mail： sec@jnsa.org

URL： <http://www.jnsa.org/>

西日本支部

〒530-0047 大阪府大阪市北区西天満 2-3-14

西宝西天満ビル 4F (株)ヒューコム内

TEL： 06-6362-2666

入会方法

Web の入会申込フォームにて Web からお申し込み、または、書面の入会申込書を FAX・郵送にてお送り下さい。折り返し事務局より入会に関する御連絡をいたします。

JNSA Press vol.16

2006 年 3 月 31 日発行

©2005 Japan Network Security Association

発行所

特定非営利活動法人 日本ネットワークセキュリティ協会 (JNSA)

〒136-0075 東京都江東区新砂 1-6-35 T.T. ランディック東陽町ビル

TEL: 03-5633-6061

FAX: 03-5633-6062

E-Mail: sec@jnsa.org

URL: <http://www.jnsa.org/>

印刷

プリンテックス株式会社



NPO 日本ネットワークセキュリティ協会
Japan Network Security Association

〒136-0075 東京都江東区新砂1-6-35 T.T.ランディック東陽町ビル1階
TEL 03-5633-6061 FAX 03-5633-6062
E-mail: sec@jnsa.org URL: <http://www.jnsa.org/>

西日本支部

〒530-0047 大阪府大阪市北区西天満2-3-14 西宝西天満ビル4F (株)ヒューコム 内
TEL 06-6362-2666